

PC作業の一時停止

「スタンバイ(サスペンド)」:

メモリには電源が供給される。実行中のデータがそのままメモリに保持されるため、作業を中断した状態から数秒で再開ができる。省電力。

操作: 「スタート」 「電源オプション」 「スタンバイ」とクリックする。

「休止状態」:

メモリの内容をハードディスクに退避してから全デバイスの電源をオフ。作業を中断した状態からの再開ができる。ノートPCでは電池が消耗しない。

操作:

「スタート」 「電源オプション」とクリックする。

「Shift」キーを押すと、「スタンバイ」が「休止状態」に変わるので、それをクリックする。

注: 設定できなかったら、「電源オプション」で「休止状態を有効にする」にチェックを入れる。

どちらでも、作業を再開する時は、電源スイッチを押す。(「ESC」キーを押すだけでよい場合もある。)

プログラムの強制終了

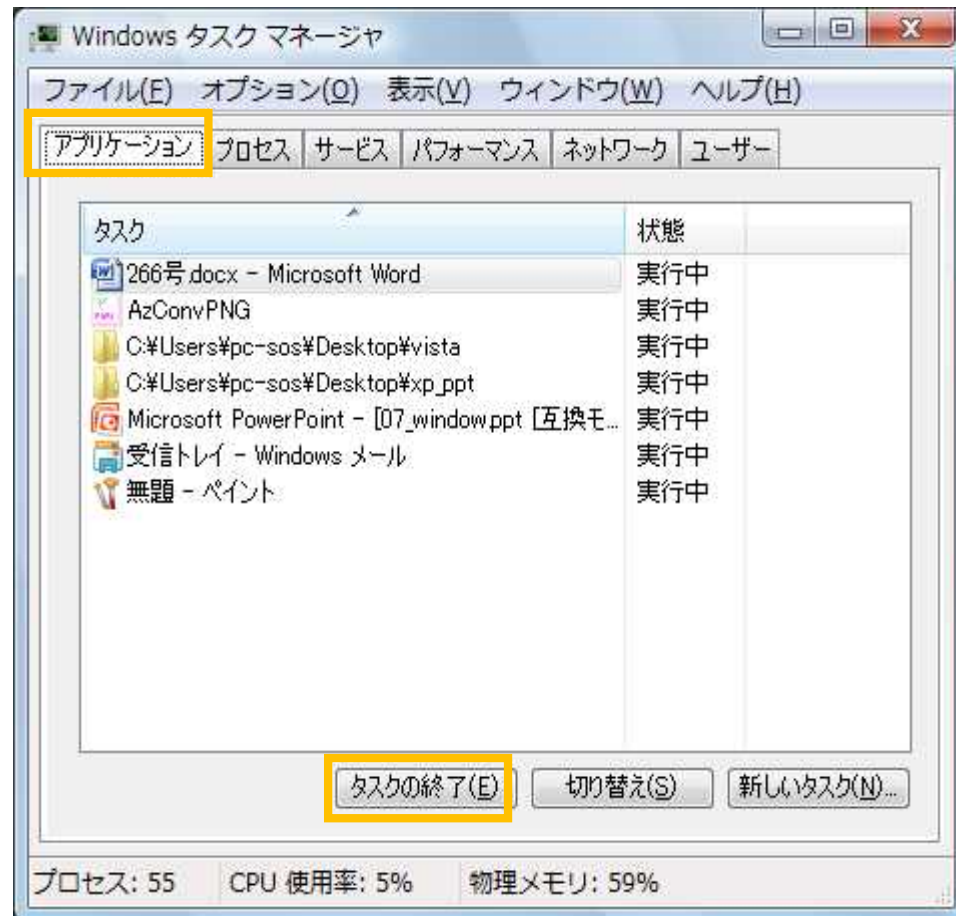
PCが動かなくなったとき

CtrlキーとAltキーを押しながらDeleteキーを押し、「タスクマネージャーの起動」をクリックする。

「アプリケーション」タブで、終了したいプログラムを選択する。

「タスクの終了」ボタンをクリックする。

「タスクマネージャー」起動の別法：
タスクバーの何もないところで右クリック 「タスクマネージャー」とクリックする。

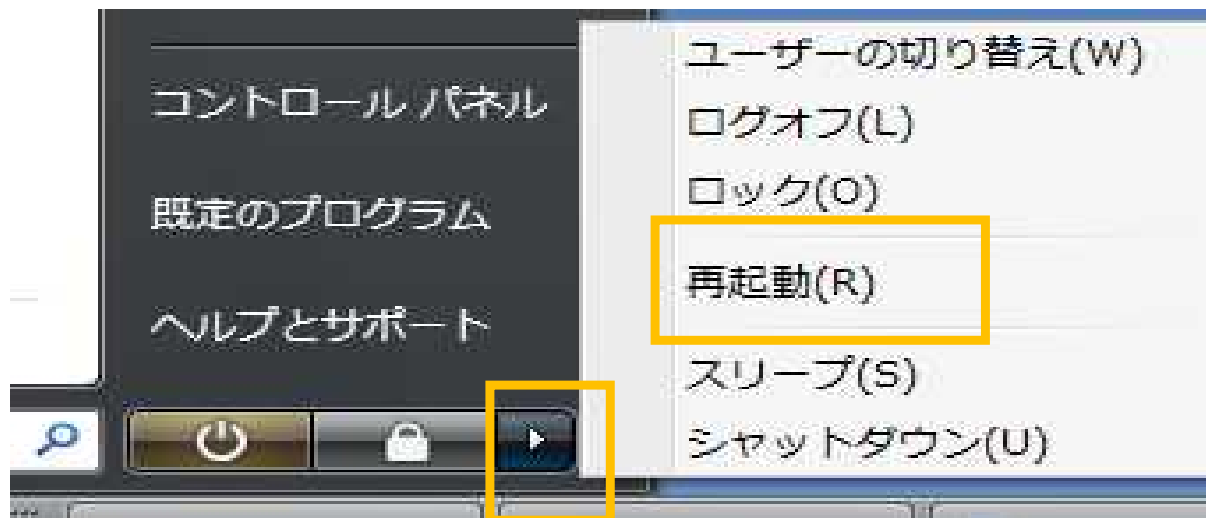


再起動

前の操作をしてもプログラムを終了できないときは再起動をする。

再起動法1

「スタート」ボタン 「電源ボタン」の横の三角ボタン 「再起動」とクリックする。



再起動法2

「Ctrl」キーと「Alt」キーを押しながら「Delete」キーを押す。

画面右下のシャットダウンボタン(電源マーク)の横の「」マークをクリックする。

「再起動」をクリックする。

最終的な強制終了

電源のオフや再起動ができないときは、しばらく待ってみる。

それでも回復しないときは、ハードディスクへのアクセスランプが点灯していないことを確認して、リセットスイッチを押す。

リセットスイッチがないときは、電源ボタンを数十秒押す。

はあくまで最終手段である。

正しい形で終了しなかった場合には、「スキャンディスク」と呼ばれるプログラムが働く。 **キャンセル厳禁！**

起動法と終了法

「スタートメニュー」からの起動
「スタート」 「すべてのプログラム」
プログラム名(「iexplore」など)をクリックする

ダブルクリックによる起動
デスクトップなどにあるプログラムのショートカット
(「iexplore」のアイコンなど)をダブルクリックする。
(クリック 「Enter」でもよい。)

プログラムの終了法

タイトルバーの右端の「X」をクリックする。

「ファイル」メニュー 「終了」とクリックする。

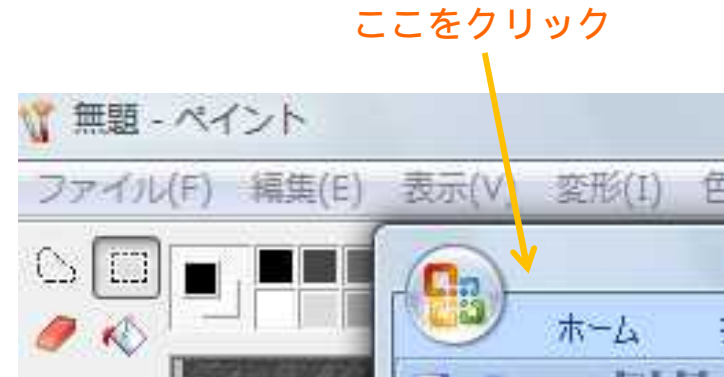
Office の場合は「Office」ボタン 「閉じる」とクリックする。



ウィンドウを切り替える

複数のウィンドウ、例えば、ペイントとワードを起動する。
(同じプログラムの異なるウィンドウでもよい。)

方法1: どちらかのタイトルバーをクリックすると、クリックしたウィンドウがアクティブになる。



方法2: タスクバーのボタンをクリックすると、そのウィンドウがアクティブになる。

ここをクリック



タスクバーにあるボタンがへこんだ状態にあるウィンドウがアクティブウィンドウ
(使用できる状態にあるウィンドウ)である。

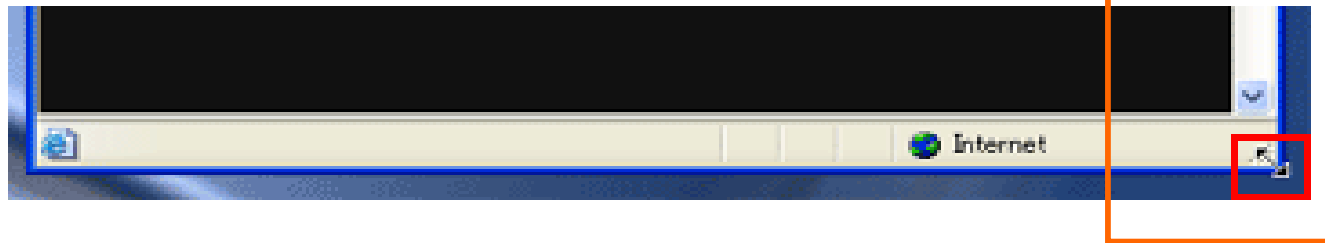
ウィンドウの位置の変更

タイトルバー(上の青い部分)をドラッグする。

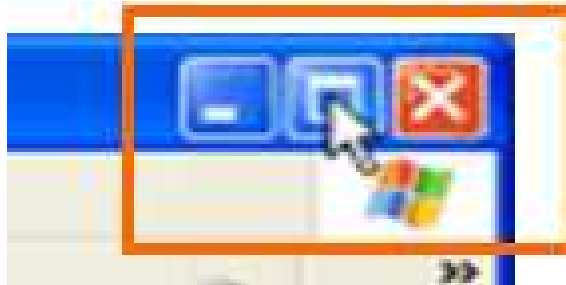


ウィンドウの大きさの変更

ウィンドウの右下にポインタを置き、ドラッグすると、ウィンドウの大きさが変化する。



最大化ボタンをクリックすると、ウィンドウが最大になる。



最タイトルバーのダブルクリックでも最大と元に戻るを切り替えることができる。

ファイルの開き方

ファイルの開き方 1

ファイルを選択し、「ファイル」メニュー 「開く」とクリックする。

Mirosoft Office の場合には、「Office」ボタン 「開く」とクリックする。

ファイルの開き方 2

ファイルをダブルクリックする。

ファイルの開き方 3

ファイルを右クリックし、「開く」をクリックする。

ファイルを他のフォルダへコピーする

方法1

ファイルを選択し、「編集」メニュー 「コピー」とクリックする。
コピー先フォルダを開き、「編集」 「貼り付け」とクリックする。

方法2

ファイルを選択し、ツールバーの「コピー先」アイコンをクリックする。
ダイアログでコピー先フォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックする。

方法3

ファイルを右クリックし、「コピー」をクリックする。
コピー先フォルダを右クリックし、「貼り付け」をクリックする。

方法4

マウスの右ボタンを押さえながら、ファイルをコピー先フォルダへドラッグ＆ドロップする。

ボタンを離れたときのメニューから、「コピー」をクリックする。

左ボタンでドラッグ＆ドロップをすると、同じドライブ内の操作では移動になり、異なるドライブ間の操作ではコピーになる。

左ボタンでドラッグ＆ドロップをするとき、「Shift」キーを押しながら行くと移動になり、「Ctrl」キーを押しながら行くとコピーになる。

課題

- 課題 1 ワードに「スタンバイ」と「休止状態」の違いについて書け。
- 課題 2 パソコンがフリーズした時には、どのような操作をすればよいか（ワード）。
- 課題 3 「タスクマネージャー」でできることを調べて書け（ワード）。
- 課題 4 どのようなキー操作でもパソコンが動かなくなったらどうすればよいか。方法を2つ書け（ワード）。
- 課題 5 ファイルを4つの方法でデスクトップとマイドキュメントと間で移動させてみて、各方法の長所と短所を調べ、それを書け（ワード）。
- 課題 6 「タスクマネージャー」の「アプリケーション」タブと「プロセス」タブのスクリーンショットを取り、それを課題1～5とは別文書のワードに張り付けよ。（コピーした画面は、直接ワードに貼り付けてもよい。）

二つのワード文書は、メールに添付して提出せよ。

